

近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	井上工業株式会社 穂谷川作業所
所 在 地	大阪市 淀川区
受 賞 テ ー マ	地盤改良工事での施工方法の工夫による建設副産物発生抑制 及びコンクリート殻を袋詰玉石の中詰材として有効利用

【取組概要】

淀川河川枚方船着き場の耐震対策工事において、地盤改良に伴い発生する予定であった建設汚泥390m³を先行掘削することで発生抑制し、先行掘削した建設発生土は現場内利用しました。また、現場内で発生したコンクリートガラのうち100m³を袋詰玉石として護岸工事に利用し、コンクリートガラの搬出を抑制しました。

①先行掘削による建設汚泥の発生抑制

当初、2,012m³の地盤改良（中層混合処理：WILL工法）に伴って390m³の建設汚泥（盛り上がり改良土）が発生するところ、受注者の提案により先行掘削することで、390m³の建設汚泥発生を削減しました（10tダンプ80台分）。また、先行掘削した建設発生土（390m³）は、盛土材として現場内利用し、現場外への搬出を抑制しました。

②現場内利用によるコンクリートガラの搬出抑制

当初、護岸工事において袋詰玉石（81袋分）の中詰材は購入栗石となっていたところ、受注者の提案によって、既存構造物（平板ブロック）の撤去時に発生したコンクリートガラ（100m³）を50mm～150mmに小割し、中詰材として利用することで、現場外への搬出を抑制しました。

【評価】

建設汚泥の発生を抑制し、抑制したことで発生した建設発生土も場内利用するなど、受注者の提案による建設リサイクルの推進が特に評価できる。



先行掘削



袋詰玉石の設置状況